

---

# メンバーズ・マニアル



ライオンズクラブ国際協会330-A地区

---

## はじめに

ライオンズクラブのメンバーであることが、どんなに素晴らしいことかは、あなたが一番よく知っています。

でも、本当によく知っているといえるのでしょうか。

こんな素朴な疑問をスタートにして、330-A地区では、アクティビティを通じて、あなたの強力な指導力を地域社会に発揮し、ライオンズクラブの評価をもっと高めてもらいたいとの願いから、手軽に読めて、いつも持っていて、ライオニズムを考える上での参考にすることができる資料を作りました。

「ライオンズクラブに参加していてよかった」「ライオンズクラブは楽しい」「私も是非入りたい」といわれるクラブにしたいのです。

簡便に……ということから、できるだけ簡単に説明するようにしましたので、十分に意を尽くせないところがたくさんあります。詳しいことは

◎毎期新年度に配付される「ライオンズ必携」に説明されているので、ご参照してください。

この資料がライオンズクラブについて考える上での参考になれば幸いです。

2014-2015 第54版 ライオンズ必携参考

ライオンズクラブ国際協会 330-A地区  
2015年-2016年 指導力育成委員会

1997年6月 初版作成                      1996～1997年度 330-A地区 指導力育成委員会 作成  
2007年7月 第2版作成(一部変更) 2006～2007年度 330-A地区 指導力育成委員会 校正  
2016年1月 第3版作成(一部変更) 2015～2016年度 330-A地区 指導力育成委員会 校正

## 目 次

	頁
1. ライオンズクラブに入会した目的は何ですか・・・	1
——メンバーであることとは——	
2. ライオンズクラブとは・・・	7
——入会勧誘の手引き——	
3. 執行部って誰のことなのか・・・	9
——ライオンズの組織とは——	
4. ルール（会則）はなぜ必要なのか・・・	10
5. 会議はスムーズに・・・	11
——ロバート議事規則とは——	
6. 会員維持の対策はあるか・・・	12
——友を失わない方法とは——	
7. 間違いやすい運営や処理をしていないだろうか・・・	13
——惰性に流されないためには——	
8. ライオンズで使う言葉・・・	15
——まず言葉の意味を知ろう——	

（注：本冊子の「会則」とは「ライオンズ必携」に収録されている「クラブ会則」のことです。）

## 1. ライオンズに入会した目的は何ですか

——メンバーであることとは——

今あなたはライオンズクラブのメンバーです。ではメンバーであるということは、どういうことでしょうか。そして、なぜメンバーになっているのですか。

あなたは企業のリーダーとして、企業が存続できるように利益をあげることを目的に、また、企業活動を通して社会の発展に貢献することを目的に、日々の業務に参加しているはずで、ライオンズクラブの一員としてはどうですか。メンバーとしてのあり方を今一度考えてみようではありませんか。

### ★入会を誘われた時、どんなことを考えたか何人かのメンバーに聞いてみました

問い ライオンズクラブに参加しようと思った目的は何でしたか？

答え① 名誉、権威になると思った。

名誉や権威とは何ですか。

他人から尊敬されることですか？

それとも肩書ですか？

人から尊敬されるには、教養・協調性・積極性・行動力が必要です。

ライオンズクラブの中では全員平等です。年齢、社会的役職や地位はメンバーの間では関係ありません。

答え② 楽しく遊べるのではないかと考えた。

楽しく遊ぶとはどうすることですか？

みんなでゴルフをすることですか？

仲間と一緒にお酒を飲むことですか？

メンバー同士の親睦のためにそうしたことをすることはあっても、それが目的なら飲み会やゴルフ同好会などといった団体に入るほうが手っとり早いはずで。

答え③ 良き友を得たいと思った。

良き友とはどんな人ですか？

自分に便宜を図ってくれる人ですか？

心おきなく付き合える人ですか？

友達は片思いでは友達になれません。双方がお互いに友達として認め合うことが必要です。だから、自分も相手から友達として選ばれるようになる必要があります。良きにつけ悪しきにつけ類は友を呼ぶものです。

答え④ 自分の勉強の場にしたいと思った。

どんな勉強ですか。

勉強の目的は何ですか？

年齢に関係なく、いつも今より少しでも良くなりたいと努力を続けていくことが、人間としての価値ではないでしょうか。良き友達が得られるよう

な人になり、企業を発展させることができ、人から尊敬されるような人になるには、いつも自分から勉強をしなければならないと思います。

**答え⑤ 友人に誘われたのでしかたなく。**

自主性がないと思われそうですよ。でも、誘われても嫌なものには入らなかったはずですから、今からでも目的を見つけましょう。

**答え⑥その他**

人脈を作りたいと思った。

自分の資格や特技を生かしてボランティアが出来ることが良いと思った。  
社会貢献。

多くの先輩経営者からのアドバイスを頂けて、自分が成長していきたいと思いました。

では、現在、あなたがライオンズクラブのメンバーになっている目的は何ですか。ライオンズクラブに何を期待しているのですか。もう一度考えてみてください。

まず、メンバーになった以上は、クラブから何かをしてもらおうと考えるのではなく、ライオンズクラブの目的は何だったのか、その目的を果たすために自分はクラブに対して何ができるのか、という立場に立つこと、これが第一歩だと思います。

そして、自分の家族に対して、企業に対して、地域社会に対して「私がライオンズクラブのメンバーにいるのはこういう理由なんだよ」と堂々と説明することができる、誇ることができる、協力を得ることができる理由を持っていたいものです。

そして、地域社会と協調し、社会奉仕活動を通して相互理解の精神を拓けるのが、あなたがライオンズクラブに入会した目的の一つのはずです。

**★入会してバッジを付ければ、その日からライオンズクラブのメンバーです**

世間の人にはバッジを見ただけでは、その人が新しいメンバーなのか、古くからのメンバーなのか区別がつけられません。

バッジをつけていれば、入会式を終えたばかりの新人であっても、世間の人にはあなたに対して、ずっと前からライオンズクラブのメンバーの一員であり、素晴らしい活躍をしてきた人であろうと期待します。

従って、ライオンズクラブのことは「先輩が教えてくれない」という前に自分で勉強し、自分でメンバーとしての意義を見つけたことです。

それも入会したらすぐに！

**★メンバーであるということはどういうことか**

ライオンズクラブは業界団体でもなければ、親睦団体でもありません。一つの社会奉仕団体です。メンバーは奉仕活動をする上では全員平等です。社会的地位も、肩書

も、年齢も、貧富も一切関係ありません。メンバーとなった以上クラブ内では皆一人のライオンです。

とは言っても、ライオンズクラブも社会の縮図ですから、いろいろな考えのメンバーがいるのは事実です。そして、あなたの考えが周囲と違っていると思うこともあると思います。しかし、友達を作りたい、勉強をしたい、そして社会奉仕がしたいと思って入会したのなら、自分からそのように考え、行動しなければ誰もやってくれません。

では、メンバーであるということはどんなことか、また、メンバーとしての資格とはどんなものでしょう。

## ◎メンバーとしての義務と権利

### ●メンバーの義務

会則に決められているメンバーとしての基本的な義務は次の通りです。

(ライオンズ必携 第55版まで)

1. 定期的な例会出席
2. 速やかな会費納入
3. クラブ活動参加
4. 地域社会に対してクラブの良い印象を与えるような言(行)動

そして、ライオンズクラブの「スローガン」、「モットー」、「ライオンズの誓い」は言うまでもありませんが、「ライオンズ道徳綱領」も我々の行動の指針です。ライオンズクラブの「目的」とは何かを確かめるときに、今一度一緒に確認しておいてください。ライオンズクラブは世界最大の国際的社会奉仕団体なのです。そして、所属クラブも含めて、ライオンズクラブの歴史、有り方、ルール(標準版クラブ会則)によく目を通しておきましょう。

(必携例会を通して、クラブのレベルアップを計りましょう。)

(「ライオンズ必携」参照)

### ●メンバーはいつか必ず役員になる。

なぜなら、役員になることは、ライオンズクラブがその目的を遂行する為の最大のアクティビティだからです。というのは――

単一クラブにおいて、アクティビティという最大の目的を達成するために、全メンバーの力を集めるべくクラブを運営していくのはその時の執行部です。会長を初めとする各役員のカによって、メンバーの力がアクティビティにむけて結集され、その力が最大限に発揮できたとき、クラブは最大のアクティビティができます。だからこそ役員になって協力を得られるようにすることが最大のアクティビティとなるのです。

そして、ライオンズクラブの役員構成も一つの組織ですから、会社に似ていて、部長や課長、取締役にあたるような役があるかもしれません。でも、社会での肩書や地位がなんであれ、クラブ内でそれぞれの役職についたときには、その役目が効果的に演じられなければいけないのです。

そして、**自分たちの選んだ役員を批判してはいけません**。選んだのは自分たちだからです。人が役員をやっているときに「私は役員じゃないから知らないよ、勝手にやれば・・・」といている人に限って、自分が役員をやっているときには「誰も私を手伝ってくれない」というのです。

### ●全員が次期の役員候補です

個人であれ、法人であれ、企業にとっても、また家庭においても、後継者の育成はかせないものです。これはライオンズクラブにおいても同じです。でもライオンズクラブでは、全員が明日のクラブを担う人たちであるはずですし、だれでも次期役員候補であるといえるところが違います。

問題はクラブ運営に慣れているかどうかです。

しかも任期が1年の役員ですから、運営に慣れた執行部候補が次々といてくれないと困ります。新人にどんどん理事会構成員になってもらい、クラブ運営を経験してもらおうと同時に、それを先輩が暖かく見守って、クラブ運営になじんでおいてもらわないと、クラブ運営は活性化しません。

### ●参加すること・協力すること

クラブは学校と違い自分から参加し、求めていくことが必要です。

自分にもクラブメンバーの一員としての義務と権利があります。故に、積極的にクラブ行事に参加しなくてはならないとおもいます。

そして、誰もが役員になり、役目が終われば今度は一人のメンバーとなって、新しい役員を助けていくのが大人だと思いませんか。ライオンズクラブは自分の会社ではありません。皆平等で、1人のメンバーです。だから、役員も全員による当番制になっているのです。

### ★メンバーは社会のリーダーです。

今、ライオンズクラブは、社会に対して指導力を発揮することが望まれています。

ライオンズクラブが、その存在を地域社会に認めってもらうためには、クラブを支えている一人一人のメンバーが指導力を持って地域社会に接していかなければなりません。そして、ライオンズクラブが芯になって、その地域社会を巻きこんで、より大勢の力でアクティビティをしていくことが住みよい社会を作っていくことではないでしょうか。

それがライオンズクラブをPRすることであり、その働きかけに必要なものが指導

力です。口で言うだけで、行動が伴っていなければ誰もついてきません。クラブメンバーとして率先して行動を起こし、みんなの心にボランティアという熱い火をつけるのが指導力です。

指導力とは、いろいろな手段、方法によって、相手をより良い方向、より望ましい方向に動かす力です。その力を持った人々がメンバーとして集まったのがライオンズクラブです。指導力は社会生活のすべてのことに当てはまります。営業、販売、教育、競技、経営、どこにも必要な力が指導力ではないでしょうか。政治、国際外交もそうです。今、日本は一国の首長の指導力が問われています。政党も企業もクラブも全て同じことなのです。

○ 「尊敬する」ということは「私を尊敬しなさい」と人に要求されてするものではないはず。何も言われなくても、自然にその人に対して頭が下がってしまうのが「尊敬する」ということではありませんか。「尊敬される人物」になりたいものです。

○ 「初めてだし、忙しいからできない」と役につくことを断る人がいますが、人は誰でも、小さい時から初めてのことを次々と経験し、こなしてきたからこそ、今の地位にあり、人生の経験者としての自分がいるのです。そして忙しいのは誰も同じです。

なにごとにも初めてだからやってみるのです。

○ 尊敬される会長や幹事になるために、平常から会長や幹事の仕事を手伝い、よく見て、勉強しておくことが必要です。

○ 今や日本は世界第3位のライオンズ国といわれていますが、メンバー数第3位やアクティビティ金額だけが世界第2位でいいのでしょうか。社会奉仕活動に対する発言力においても、世界第1位になりたいものです。社会のグローバル化が叫ばれる今日、日本国内だけのライオンズクラブでいたのではいけない時代がきています。世界の中の一員として、もっと世界に進出し、世界のことを知り、他国のよいところは取り入れて、日本のよいところは世界にPRする時代となりました。世界のライオンズクラブのリーダーをも目指したいものです。

働き盛りの60歳代で国際協会の会長に就任するには、今のルール・慣例では最短距離でいっても、クラブ会長に就任してから10年はかかることを考えると、少なくとも50歳代、できれば40歳代でクラブ会長をやっていなければならないのです。

#### ★メンバーは楽しい例会を望んでいます

楽しい例会とはどんな例会ですか。

- 1) 講師を招いたりゲームを企画したり、会場を変える等、運営に創意工夫がある例会。
- 2) 交替でメンバーに、短時間のスピーチをしてもらう例会。



- 3) アクティビティで、外部のイベントに参加し活動する例会。
- 4) アクティビティについて、活発な意見の交換ができる例会。
- 5) 気付かずに「上からの目線」で話していないか！ 又、つい「自分の話」ばかりしていないかを意識し、改善する。

人によって「楽しい」の意味は違います。趣味や考え方の違うメンバー全員を満足させる楽しい例会などありません。また、執行部が楽しくしようと工夫しても、メンバーが応じてくれないければ、どうにもなりません。例会を楽しくするのもつまらなくするのも、そこに集まっているメンバー一人一人が自分で例会を楽しんでいかなければ嘘だと思えます。

それと、「楽しい」というと、すぐ「仲良し」につながります。たしかに、仲が良いということは仲が悪いよりもずっといいことではあっても、仲良しクラブを作ることが目的ではないのです。仲良しが協力しあって我々の社会をよくすること、社会奉仕活動に邁進することがライオンズクラブの最終の目的なのです。

「1時間の例会ではメンバー同士のコミュニケーションがとれない」という人がいますが、1回の例会で一人の人と話ができれば、10回の例会に出席することで、10人の人とコミュニケーションが取れます。

例会場にきて挨拶もしないでいて、どうして相互理解ができるのですか？合同例会でも、地区大会でも、国際大会でも、知り合いにしか声をかけないのはなぜでしょう。皆ライオンズクラブのメンバーとして同じ志を持つ同士ではありませんか。ライオンズクラブを通して、もっと友達の輪を広げましょう。

ライオンズクラブという団体があったからこそ、ライオンズクラブに入会したからこそ、今付き合っている素晴らしい仲間、商売を離れて心から友人として刺激しあえる人、語り合っていける人と知りあえたのです。

この出会いを大事にしていきたいですね。

自分の事業を離れて、自分の意見を率直に話せ、他業種の人と意見の交換ができる場がライオンズクラブなのです。その交換の輪を所属クラブから、地区へ、世界へと広げることこそ国際的といわれる団体の特権なのです。

#### ★会費という名の授業料（すべてが成長の糧に）

ライオンズクラブの会員の資格は「**善良な徳性の持主で、地域社会において声望のある成人**」です。でも、「徳性」とか「声望のある」という言葉だけではなかなか理解できません。それぞれの言葉の具体的な形や行動で示された時、初めて他人に分かるのです。

信頼され、親しまれ、一家・一社・一地域の柱として存在感のある人間になりたい、

とは思いませんか。

スピーチもうまければ、文章もしょうず、遊びも付き合いもいい人間になれるように、クラブ例会・行事に積極的に参加し、いかに自分の話をメンバーに聞いてもらうか、例会をスピーチの練習の場として、よりよい文章が作れるようにクラブ会報などを文章勉強の場として利用したいものです。

## 十人十色

ライオンズクラブは人それぞれに自分の考え方を持っている人が集まっています。自分の仕事上の信念ややり方、考え方があっても、それをそのままライオンズクラブに持ち込むと必ず違う考えと衝突します。まず他人の考えを聞く耳を持つことです。

## 他山の石

年輩なのに腰の低い人がいます。大勢の人から慕われている人がいます。そのような方を参考にし、「なるほどあんなことをするのだから嫌われるんだな」という人を見たら、他山の石としましょう。

要は、他人のどんな行いや言葉でも、自分を向上させるのに役に立ちますので勉強の場としましょう。

また、自分の権利や人格を、他人から認めてもらうには、相手の権利や人格も認めなければなりません。

少なくとも自分がされていやなことは、人にしないようにすると同時に、相手の権利や人格を尊重することが必要ではないでしょうか。

## 2. ライオンズクラブとは

### ——入会勧誘の手引き——

一人でする社会奉仕活動には経済的、労力的に限りがあります。しかし、同じ志を持った人が集まれば集まるほど、その力は大きなものになります。ライオンズクラブがいつもメンバーを増やそうとするのも、新しいクラブを作ろうとするのも、それだけ社会に対する働きかけを大きくしようとしているからです。一人でも多く、同志を、メンバーを迎えようではありませんか。

### ★メンバーになるにはスポンサーが必要です

既にメンバーになっている人が、入会希望者のスポンサーとなってクラブに推薦し、クラブが承認したとき初めてメンバーになれます。同じように一つのクラブを作るのにもスポンサーとなるクラブかキャビネットが必要です。

それを国際協会が認証したとき始めて一つのライオンズクラブとして存在できるのです。

ライオンズクラブは国際協会との繋がりある世界最大の国際的社会奉仕団体なのです。

### ★ライオンズクラブは地域社会に奉仕する団体です

ライオンズクラブ結成の目的の一つは「地域社会に奉仕する」ことです。そこで、単一クラブの活動地域を決定し、その地域社会に対して奉仕活動をするようにしています。というのは、同一地域に重複してクラブを作ると、奉仕活動がその地域にかたよってしまうと同時に、クラブのない地域には奉仕活動が行なわれないという恐れがでてくるからです。

だから、所属クラブの地域を大切にしたいものです。アクティビティもまず第一に所属クラブの地域にしてこそ、地域からその存在を認めてもらえるようになるのです。地域から浮き上がったクラブ、地域にライオンズクラブがあることを知られていないクラブは、特定の間人だけが集まった仲間うちの遊びのクラブ、といわれとも仕方ありません。

### ★ライオンズクラブはこうしてできました

#### ①世界最初のクラブができたとき（国際協会の創立）

1917（大正6）年アメリカ・シカゴで、あるビジネス・サークルに入っていたメルビン・ジョーンズによって「せっかく集まった会員が、ただ食事をしながら商売の話だけで終わるのでは残念だ。なんとか社会の向上に役立てたい」との願いから結成されました。

その後次々に枝分かれして現在(2015.10.31.)世界 210 カ国に役 46,749 のクラブがあり、約 1,392,756 人のメンバーが参加しています。

なお、国際協会の本部はアメリカ・イリノイ州オークブルックにあります。

日本人で初めて国際協会の会長になったのは故L村上薫。なお、二人目になるはずだった故L小川清司は残念ながら第一副会長の時に亡くなりました。

二人目は2015.7.からL山田寛廣が国際会長に就任しました。

#### ②日本最初のライオンズクラブの誕生

太平洋戦争後の1952（昭和27）年に、マニラライオンズクラブがスポンサーとなって、東京ライオンズクラブが結成したのが日本での最初です。

そして、今（2015.10.31.）日本全体では、3,120 クラブ、124,351 名のメンバーが活躍しています。

また、330-A地区では、202 クラブ、6,491 名（2015.10.31.現在）のメ

ンバーが活躍しているのです。

### ③所属クラブの創立とその生い立ちを知る

あなたは自分のクラブの歴史を知っていますか。

結成されたのは何年何月ですか。

そのときのスポンサークラブどこでしたか。

姉妹提携をしたのは、どこのライオンズクラブで、それはいつのことですか。

なんという子クラブを、いつエクステンションしましたか。

今年で結成何周年になりますか。

そして、所属クラブが今までにどんなアクティビティを実行してきたか、また、これから行おうとしているアクティビティは何かをまとめておきましょう。

## 3. 執行部って誰のことなのか

——ライオンズの組織とは——

ライオンズクラブは一つ一つのクラブが、アメリカにある国際協会と直結しています。でも、社会のグローバル化にともない、クラブ同志が協力しあって、より広範な地域にアクティビティをする必要性も出てきました。そこで、次のような組織ができています。

### ★ゾーンってなんだ？

地域をいくつかのリジョンに、リジョンをさらにいくつかのゾーンに分けてあります。

全日本：330 複合地区～337 複合地区

330 複合地区：330-A地区（東京）

330-B地区（神奈川・山梨・伊豆大島）

330-C地区（埼玉）

330-A地区：第1 リジョン～第14 リジョン

リジョン：第1 ゾーン～第3 ゾーン

第1 ゾーン：東京〇〇LC、東京××LC、東京△△LC、東京□□LC

### ★執行部ってなんだ？

「執行部一任！」というけれど、具体的に誰に一任したのか分かっていますか？  
会長、幹事の二人はクラブを代表することが多く「**会長・幹事**」と呼ばれています。

「**三役**」は会長・幹事・会計です。

「**五役**」は「**三役**」にライオン・テーマー、テール・ツイスターを加えた5人を指さします。

そこで、「**執行部**」ですが、これはクラブによって考え方が違っているようなの

で、よく確認し、あいまいになっていけば決めておく必要があります。

一般的には理事会構成員のうち理事を除いた役員（五役に前会長と複数の副会長を加える）をさして「執行部」という場合が多く、理事会は「執行機関」と呼ばれます。

#### ★役員ってなんだ？

役員とは、**会長、前会長、副会長（複数）、幹事、会計、ライオン・テーマー（設置は任意）、テール・ツイスター（設置は任意）、会員委員長およびすべての選出されたその他の理事** をいいます。

副会長以外で副のつく人（例えば副幹事など）は標準版会則では役員ではありませんが、理事会構成員に加えたいときは、クラブ内規で決めておくといいでしょう。

#### ★委員会ってなんだ？

委員会は会長の諮問機関です。したがって、会長の必要に応じて設置されます。また会長はすべての委員会の職権委員となります。ただし、会員委員会の委員と委員長は選挙によって選出されます。

委員会は会長や理事会の諮問に応じて、理事会で決議する前に十分な調査・討議・検討をして答申する役目をもっています。

クラブを活性化するには、委員会活動を活発にすることでしょう。

#### ★理事会ってなんだ？

理事会の構成員は、**会長、前会長、副会長（複数）、幹事、会計、ライオン・テーマー（設置は任意）、テール・ツイスター（設置は任意）、会員委員長、支部長〔任命された場合〕** およびすべての選出されたその他の理事

理事会が成立する定足数は、構成員の過半数の出席とする。

また、出席した構成員の過半数の賛成で理事会の決議とする。

クラブの執行機関である。クラブによって承認された施策を各役員を通じて実施する責任を持つ。

#### ★例会ってなんだ？

例会出席はメンバーの義務だといわれていますが、では例会とは何でしょう。例会は「**一般に関心のあるすべての問題を自由に討論できる場**」として設けてあるともいえます。そして例会はライオンズクラブの目的である社会奉仕活動をするための最終決議機関でもあるのです。

理事会で決めたことを承認する一番大事な会合です。

### 4. ルール（会則）はなぜ必要なのか

ルールというものは団体や集団によって異なり、同様にライオンズクラブも独自の



ルールを持っています。したがって、自分の会社や業界、家庭や自分の経験などのルールを、意見交換もせずにクラブライフに持ち込むと、まとまらなくなるのです。メンバーはライオンズクラブのルールで運営し、メンバーとして一人前のライオンズ・メンバーになることが目的になります。

### ★ルールはどうなっていて、なぜ守らなければ ならないのか？

ルールは「常識」です。例えば、出欠の返事を出す。会費の負担金を払う。きめられた仕事を行い、組織の一員として協力する。こうしたことはライオンズクラブでなくても、社会人であれば当然守らなければならない最低の約束ごとです。そうした「常識」を文章としたものがルールとなっているのです。

現在はほとんどのクラブが「ライオンズ必携」に掲載されている「**ライオンズクラブ会則および付則標準版**」をクラブ・ルールとしています。ローカル・ルールが必要な時は内規として決めたらよいと思います。

理事会などルールを持ち出すと「ルール、ルールとばかり言っているのでは温かみがないし、人間関係がギスギスしてしまう」という人がいますが、ルールがないと、同じことをしても、人によって文句を言われたり、言われなかったりするという差別が出てしまい、かえって不公平になり、人間関係がギスギスします。

立派な社会人として認められた人だけが、招請されてメンバーになっているライオンズクラブです。社会人としての最低の約束ごとを守れないはずはありません。

ルールは公平・平等で自分の都合で変えることはできないのです。だからルールなのです。ものごとを決めるのに、特定の人間（仲間）には甘くし、別の人間（反対派）には厳しくすることは不公平です。誰にでも平等に接するにはルールを適用し、それを守ることが一番大切なことなのです。

## 5. 会議はスムーズに！

### ——ロバート議事規則とは——

自分の企業の会議においても議事進行がうまくなれるように、理事会や委員会の議事進行で勉強をして、会議に強くなりましょう。会議の時間が足りなくなるのを防ぐには、まずロバート議事規則を研究してください。

### ★ロバート議事規則に決められている会議の原則

**原則 1. 会議に必要な人数（定足数）を確保する。**

**原則 2. 議案の議決は多数決で決める。**

**原則 3. 少数意見でも尊重する。**

この原則を守るためには、

- 定足数に満たない会議は正式会合ではなく、決定しても無効になります。定足数が揃ってから始めましょう。
- 事前に出欠を確かめ、出席を促し、定足数を確保する手間をかけることが先です。
- 発言したい人は、挙手をして、議長の許可をえてから発言するように。
- 発言の内容が、意見か、質問か、動議かをはっきりさせてから発言をする。
- 一つの議題の中では、原則として、1回の発言は3～5分以内、一人の人の発言は2回まで認める。
- 一つの議題の中では、出席者が一通り発言するまでは、同じ人の発言は認めない。
- 一つの議題の中で、同じ意見は二度言わない。
- 議長は意見を言わない。
- 賛成意見があったら反対意見がないか、反対意見があったら賛成意見がないか、きいてみる。
- 予め用意された議案以外の動議は、提案者以外にその動議を取り上げることに賛成する者がいることが必要です。

そして、議長はいつも毅然とした態度と発言で進行を取り仕切ることです。年輩者や先輩が挙手もせず勝手に発言するのをほっておいたり、出席者同士が相談して勝手に決めてしまうのを傍観したり、若い人の言うことだからとか、よく分からない新人の言うことだからと発言を無視したりしないようにしたいものです。

要するに、平常からお互いの意見や考えをよく交換しあって、議論をしておくことが必要です。会議だけで物事を決めるのではなく、その前に議論をしておくのです。

理事会などで「大事な問題なのに、ルールを優先させて、発言時間を制限し、ろくに討議もさせない」という非難がでるのは、情報公開が進んでいないからだと思います。大事な問題は委員会に諮問して、委員会で十分な討議をしたのち、理事会に上程すれば、こうした不満はなくなるはずで、委員会というのはそのためにあるともいえます。

**ライオンズクラブのすべての会議は「ロバート会議規則」によって運営されますから、詳しいことはロバート議事規則で確かめてください。**

## 6. 会員維持の対策はあるか

——友を失わない方法とは——

せっかく入会したメンバーが退会していくのは大変残念なことです。クラブライフが楽しくて、自分にとってメリットがあれば、誰しも退会することなどは考えないものです。しかし、会社の都合、病気、その他止むを得ないものはしかたありません。問題は人間関係のもつれや感情の問題だと思います。ライオンズクラブは自我の確立した人間が集まって一つの社会を形成しています。ということは、周囲を無視して自分の思う通りにしようとするれば、必ず反発があるのが普通です。

グレシャムの有名な法則「悪貨は良貨を駆逐する」を適用させないようにするのが、

大人の知恵です。

### ★友を失う行為

「自分の意見を無理やりに押し通す」

「自分の利益だけを第一に考える」

「他人の気持ちを考えない」

「ルールを無視する」

「人をけなす」

「成功は自分の力に、失敗は他人の責任にする」

「自分の殻から抜け出さない」

「皆の中に入っていない」

「人と協力をしない」

「自分も同じことをしているのに、他人がしていることを非難する」

「物事に責任を持たない」

「自分がいつも中心になっていようとする」

「金銭にだらしがらない」・・・等々。

「こんな人とは友達になりたくない」と考えていくとまだまだ出てきます。また、こういう人がクラブで力を振ると必ず退会する人が出てくるのが普通です。なによりも怖いのは、自分がそうしたことをしていても、自分ではそれに気がついていないことです。

### ★時にメンバーの退会を恐れないこと

自分の思う通りにならないからといって「私は退会する」という人を止めないのも、その他のメンバーの退会を防止する一つの方法です。その人に譲歩して、言うとおりにすればその時は退会を思い止めても、また次に思う通りにならない時があると、また「私は退会する」といって自分の希望を通してしまうことが多いのです。

結局はその人の個人感情でクラブが動かされていることになります。クラブは個人のものではありません。

また、ときによっては除名という結果になることも恐れずに退会を認めてあげるべきです。除名をするのはクラブとして不名誉だという意見もありますが、除名もできないようなクラブの方が社会的信用は落ちます。クラブとしての誇りを持ちたいものです。

## 7. 間違いやすい運営や処理をしていないだろうか

——惰性に流されないためには——

慣れというものは怖いもので、最初は誰しも慎重に考え、実行していたことであっても、同じことが度重なると、つい考えずにそのままいつもの通りに無意識に繰り返しているものです。そして、気がついてみると周囲の状況がすっかり変わっていた、



ということにはならないようにしたいものです。毎年同じことと思われることであっても、時には立ち止まって、もう一度考えてみることもしてみてください。

- ① 例会出席は、メイクアップするよりもできるだけ自分の所属クラブに出席するのが本当だと思います。所属クラブに出席すれば、ドネーションも、労力アクティビティも所属クラブにできるからです。まず所属クラブで活躍しましょう。  
しかし、他クラブの例会に出席して、色々な例会形式を参考に所属クラブの活性化を図ったり、交流の輪を広げたりすることも大事なことです。
- ② 例会「幹事報告」の時間があります。「理事会報告」という場合もあります。しかし、幹事が一生懸命話しても、それを聞いているのは少数の人で、大半のメンバーが私語雑談をしているというクラブも見受けます。(私語の禁止)  
幹事も、機械的に報告するだけでなく、メンバーもただ聞くだけでなく、報告されたことに対して承認をするのが例会です。例会はクラブの最終決議機関であり、クラブの先行きを決めていることを忘れに(ない)ように。
- ③ 奉仕団体と慈善団体とは違います。年度始めになると、いろいろな団体から寄付の要請があるのが普通です。金をくれというからあげるのは慈善であって、なんとか自立しようと自力で必死に努力している人たちを探して、要請がなくてもこちらから一緒になって手伝うのが奉仕ではないでしょうか。
- ④ アクティビティの資金を集めるためにいろいろなチャリティ行事、例えばチャリティ・ゴルフ大会、チャリティ・バザーなどを行ないますが、主催がライオンズクラブだし、参加者を勧誘しやすいからと他クラブに協力を求めるのではなく、できるだけ広く地域社会に働きかけ、参加者にはメンバー以外の人たちを集めて、貴重な資金や労力を提供してもらい、同時にライオンズクラブの実施するアクティビティの目的をよく認識してもらうこと、それが、ライオンズクラブの地域社会に対する指導力を発揮することだと思います。  
なお、アクティビティ資金を他クラブの会員に求めることは、一般道徳からいっても礼を失したことである。

**複合地区会則 第3章 改正その他 第29条 文書配布の規制** には、

クラブおよびクラブ会員は、他のクラブおよびクラブ会員に対し、資金、物品、援助を求める文書並びにライオンズ道徳綱領に反する文書を配布してはならない。

(文書には、郵便のほか電子メール、ファックス、ソーシャルネットワークなどのすべての電子的手段による送信手段を含む)。

- ⑤ チャリティ等で資金を集めてから、アクティビティ先を探すのではなく、どうしても実施したいアクティビティがあって、それに必要な資金はいくらあればよ

いのかを考え、そして必要な資金を集めるのがライオンズクラブとしてのチャリティのあり方ではないでしょうか。

また、アクティビティ先に対する奉仕活動は「昨年同様に」との安易に決めるのではなく、よく調査・検討したいものです。物価の上下、アクティビティ先の状況の変化などによって、必要とする金額等が変わる場合のあるのです。

継続アクティビティは、どこまで達成されたら自立をしてもらおうかという目的を設定するのも方法です。ある特定の団体だけを支援するサポーターも必要ですが新しい支援先はいくらでもあるのです。

自立のきっかけをつくる支援をして、自立したら新しいアクティビティ先を、光の当たらない世の隅から探してくるのがライオンズクラブのアクティビティのあり方の一つです。

ユダヤに「飢えている少年に魚を与えても、食べてしまえばまた飢える。魚の捕り方を教えれば一生飢えない」という諺があります。

## 8. ライオンズで使う言葉

### ——まず言葉の意味を知ろう——

ライオンズクラブの発祥がアメリカにあるということから、英語の表現をそのまま使っている場合も多いのです。そこで、ライオンズクラブで使われている言葉で、比較的よく耳にするものを簡単に説明してみました。詳しいこと、正確なことや原語は「ライオンズ必携」の「用語解説」や英語の辞書を参照してください。

#### アクティビティ

ライオンズクラブが行う社会奉仕活動全般をいう。主に経済的支援をする金銭アクティビティと、メンバーの労働奉仕活動による労力アクティビティなどがある。

#### アテンダンス

例会出席のこと。

#### アワード

国際会長または地区ガバナーなどから、個人またはクラブに与えられる各種の賞のこと。

#### エクステンション

新しいクラブを作ること。

#### 親クラブ（子クラブ）

新しいクラブを作った（エクステンションした）クラブ。スポンサークラブともいう。作られたクラブが子クラブ。

## 会員の種別

正会員（家族会員を含む）、不在会員、名誉会員、優待会員、終身会員、準会員、賛助会員の7種類。

## 会員委員長

会員委員長が会員委員会の委員長となり、クラブ理事会メンバーを務める。  
会員増強計画立案や会員の満足度を高め、クラブ向上プロセス・ワークショップを企画する。

## ガイディング・ライオン

新結成クラブに対して必要な助言と指導を行い、その情報を地区や国際本部に報告する任に当たる会員。（2年間）  
その資格は、公認ガイディング・ライオン研修を受けた会員。（国際会長から認定状を受けた会員）

## ガバナー

330-A地区のような地区において国際協会を代表する役員。地区運営の責任者。任期中に各クラブの例会を公式に訪問することを「ガバナー公式訪問」という。

## ガバナーエレクト

地区年次大会で選出されて次期にはガバナーになることが決定しているが、まだ任期前で就任していない人のこと。  
立候補をただけでまだ選挙などをしていない候補者段階の人のことはエレクトとは言わない。

## キャビネット（地区キャビネット）

地区ガバナー・キャビネットを略してこういう。  
地区ガバナー、前地区ガバナー、第一及び第二副地区ガバナー、地区名誉顧問会議長、キャビネット幹事、キャビネット会計、リジョン・チェアパーソン、ゾーン・チェアパーソン、地区委員長などもって構成され、運営管理するために作った役員。地区役員 必携参照のこと。

## グッド・スタンディング・メンバー

ライオンズクラブの会員として義務をルール通りはたしているメンバー。

## GMT グローバル会員増強チーム

継続的、集中的かつ総合的な会員増強活動の国際的な枠組みを提供する。

## GLT グローバル指導力育成チーム

国際協会の将来の活力を大きく左右する指導力育成をこれまで以上に重視し、積極的な研修と指導力育成の取り組みを通じて優れたリーダーを発掘、養成するとともに、必要な情報や助言を提供し意欲を喚起するために尽力します。

### **CEP クラブ向上プロセス**

クラブの改善を目的としたワークショップ・プログラムとして開発された。ファシリテーターの指導の下に各約 1 時間の4段階のセッションを行う。

### **FWT 家族および女性チーム Family and Women Team**

2014年10月国際理事会で、GMT・GLTの構造を反映する家族および女性会員増強組織を設けるパイロットプログラムが承認され、日本において実施されている。

### **賛助会員**

クラブの正会員として全面的に活動できないが、クラブとその奉仕活動を支持し、クラブを賛助したい地域社会の優れた人物。

### **ステータスクオ（活動停止）**

ライオンズクラブのチャーター、権利、特権、義務の一時的な停止処分である。

### **スポンサー（スポンサークラブ）**

新会員を推薦した人、またはクラブのこと。スponsという言葉はない。

### **ゾーン（ゾーン・チェアパーソン=ZC、ゾーン・ガバナー諮問委員会）**

地理的に近い位置にある4クラブから8クラブのライオンズクラブを一つの単位としてまとめたもの。まとめ役として一人の議長（ゾーン・チェアパーソン）を置く。ゾーン内のクラブの会長・幹事でガバナー諮問委員会を作る。

### **地域社会（テリトリー）**

所属クラブがアクティビティする範囲として、国際協会に届けてある定められた地域。

### **地区役員**

地区ガバナーから任命されたメンバーを総称して言う。  
キャビネット構成員（副地区ガバナー、キャビネット幹事・会計、RC、ZC、地区委員会の委員長など）と地区委員会の副委員長・委員などが含まれる。

### **チェアパーソン**

議長のこと。ゾーンの議長がゾーン・チェアパーソン。

### **チャーター（チャーター・メンバー、チャーター・ナイト）**

チャーターは認証状のこと。結成式を行って新しくライオンズクラブが作られたとき、結成に参加したメンバーを国際協会に届けてクラブ結成の認証状（チャーター）をもらう。

その認証状をもらう式典が、チャーター・ナイト。

認証状に名前が載っているメンバーが、チャーター・メンバー。

### **チャリティ**

一般に慈善と訳されている。アクティビティとは違う。

### **テール・ツイスター（TT）**

クラブ役員の一部。テールは尻尾のこと。ツイスターはツイスト（ひねる）する人のこと。アメリカで使われていた役職名を日本語に訳すとき適訳がなかったため、そのまま使っている。仕事の内容は必携参照のこと。

### **ドネーション**

寄付する行為。または寄付金のこと。ファインとは違う。

### **年次大会（クラブ年次大会、地区年次大会、複合地区年次大会）**

毎年、クラブで年度末に行われる会合で、任期中の最終報告がされて、新しく選出された役員が披露される。

地区年次大会では次期地区ガバナー、第一・第二副地区ガバナーの選挙が行われる。また、前期の決算の承認、次期の会費の承認等が行われる。

### **国際大会**

国際協会の会長・副会長・国際理事の選挙が行われる。

また、国際会則等の改訂の承認が行われる。

### **バナー**

卓上などに飾られるクラブで独自にデザインした縦長の小旗。テーブル・バナーともいう。クラブ・デザインのバッジ（ピンともいう）とともにゲストに対する記念品などに使われる。

式典壇上に飾られるクラブ旗（連隊旗などと愛称される）ではない。

### **ファイン**

罰金のこと。例会でテール・ツイスターだけがメンバーに対して罰金を課す権限を持っている。

### **フォーラム**

集会用の広場というのがもとの意味。世界を7地域にわけて、それぞれの地域の

親睦のために開催される大会。東洋東南アジア（オセアル）フォーラム。

## プロトコル

ライオンズクラブでは地区役員や来賓の席順のことをいう。なお、クラブの周年行事などでお客さまを迎えるときは、メンバーに地区役員がいてもお客さまを迎える側なので、お客さまと一緒に雑壇などには座らないのが礼儀。

プロトコルはお客さまの席次用。所属クラブのメンバーだけの会合の場合は別です。（順序については「ライオンズ必携」参照）

## マンスリーレポート

クラブ幹事が毎月オンラインで国際本部に提出する「月例会員報告書」のこと。省略してWMMRと呼んでいる。

ライオン誌日本語版事務所への報告と一緒に、eMMR ServannA システムが稼働している。

## メイクアップ（メークアップとも）

例会出席はメンバーの義務であるが、所属クラブの例会（ホームクラブの例会）にどうしても出席できないとわかったとき、その例会の一定期間前からその例会終了後一定期間あとの間に、他クラブの例会や所属クラブの公式会合などに参加したりすることによって、所属クラブの例会に出席したものとみなす。

## ライオニズム

ライオンズの精神といってもいいと思われるが、ライオンズクラブの目的とそれに合わせた活動、考え方を指している。

## ライオンという呼び方

もともとはアメリカでMr. の代わりにL. として使われたようであるが、英語では人名の前につけるだけですむが、日本では「～さん」という敬称の代わりに「〇〇ライオン」と人名のあとにつけることが行われている。

日本語では敬称がたくさんあって、「～君」と呼ぶか「～さん」と呼ぶか「～先生」と呼ぶか迷うケースが多い。ところが「～ライオン」と呼べば年齢の上下、社会的地位や職業に関係なく呼べるというメリットがある。

メンバーは全員平等であるというライオニズムにふさわしい呼び方と思いませんか。なお、自分のことは一般的に「ライオン〇〇」と「ライオン」を自分の名前の前につけて言うようにしている。

## ライオン・テマー（LT）

クラブ役員の一。テマーは「猛獣使い」の「～使い」にあたる「ならし手」のこと。ライオン・テマーは「ライオン使い」。

これもテール・ツイスターと同じく適訳がなかったので英語がそのまま使われて

いる役職名。仕事の内容は必携参照のこと。

### **ライオンズ・ローア**

ローアとは「おたけび」のこと。「ウォーッ」とほえながら手を上へつきあげて、万歳の代わりとしているようだ。

### **ラベル・ボタン**

上着の襟につける会員バッジ。通常ライオンズ・バッジとっている。米国では丸形のバッジをボタンという。ラベルボタンという言葉は間違い。襟をラベルという。ラベルは貼り札のこと。

(種類)

1. チャーターメンバー用
2. チャーターメンバー以外のメンバー用
3. 役員用
4. その他

### **ランチョン・バッジ**

例会のときに胸につける名札。ランチョンは格式ばった昼食、午餐会のこと。

- 理事**
- 1) **国際理事** 全世界から国際理事が選出されている。
  - 2) **クラブ理事** 任期は2年で1年目の理事は一年理事、2年目の理事は二年理事と称されている。
  - 3) **会員理事** 1990年7月1日より、会員委員会の機構変更により、委員長が会員理事となる。

### **リジョン (リジョン・チェアパーソン=RC)**

2～3のゾーンが集まって一つのリジョンを作っている。クラブ数にすると10～16クラブで一つのリジョンができている。ガバナーの裁量により、まとめ役として議長(リジョン・チェアパーソン)を置く。

### **リテンション**

現在の会員のクラブに対する興味と関心を高め、会員数を維持するために退会の防止に努めることは極めて重要なことである。